成犬

健康な成犬の維持期用の栄養

維持期の栄養は、健康で長生きできるよう、個々の犬に固有の栄養要件に合わせることに重点を置いています。個々の犬の代謝に加え、ライフステージ、身体活動、去勢の有無、身体の大きさに合わせて、栄養を調整する必要があります。

キーメッセージ

- 犬が、より長く健康に過ごせるようになるために重要となるのが栄養です。
  - Purina の研究では、幼犬期から生涯にわたってやせ型の体型を維持したラブラドールレトリーバーは、体重の重いラブラドールレトリーバーに比べておよそ 2 年寿命が長くなっていることが報告されています。
  - また、生涯にわたり犬をやせ型体型に保つことで、変形性関節症など加齢性疾患の発症や重症度を低下させる可能性があります。
  - 中年期の犬では肥満のリスクが増大するため、成犬期全体を通して、健康体重と体型を維持することを優先事項とすべきです。

(次のページに続く)

ご存じでしたか？

幼犬期から生涯にわたってやせ型の体型を維持したラブラドールレトリーバーは、体重の重いラブラドールレトリーバーに比べておよそ 2 年寿命が長くなっています。

キーメッセージ（続き）

- 成犬がより長く健康に過ごすためには、完全でバランスのとれた食餌が必要です。
  - 小型犬（成熟期で 10 kg [22 ポンド] 未満）の場合、代謝が高く、胃が小さく、口も小さいため、小粒の咀嚼しやすい形状で、栄養濃度の高いフードが適しています。
  - 大型犬（成熟期で 25～45 kg [55～99 ポンド]）および超大型犬（成熟期で 45 kg [100 ポンド] 超）の場合、代謝速度が遅く、胃が大きいため、カロリーを抑えた成分のフードが適しています。大型犬用フードの多くには、関節の健康と可動性をサポートする栄養素が含まれています。
- 給餌量の管理は、最適な体型維持に役立ちます。
  - 体型チェックと合わせて、ドッグフードのパッケージに記載されている給餌量の目安をスタート地点として使用するとよいでしょう。
  - フードの重さ（量）をはかるなど、適切に給餌量を管理することにより、体重が増えやすい犬の食べ過ぎ防止に役立ちます。
  - また、給餌は摂食量や食欲を注意深く観察する機会にもなります。摂食量や食欲が減少したり、なくなったりした場合には、潜在的な健康上の問題を示唆している可能性があります。

その他のリソース

Case, L. P., Daristotle, L., Hayek, M. G., & Raasch, M. F. (2011). *Canine and feline nutrition: A resource for companion animal professionals* (3rd ed.). Mosby Elsevier.

Kealy, R. D., Lawler, D. F., Ballam, J. M., Mantz, S. L., Biery, D. N., Greeley, E. H., Lust, G., Segre, M., Smith, G. K., & Stowe, H. D. (2002). Effects of diet restriction on life span and age-related changes in dogs. *Journal of the American Veterinary Medical Association*, 220(9), 1315–1320. doi:10.2460/javma.2002.220.1315

Lawler, D. F., Larson, B. T., Ballam, J. M., Smith, G. K., Biery, D. N., Evans, R. H., Greeley, E. H., Segre, M., Stowe, H. D., & Kealy, R. D. (2008). Diet restriction and ageing in the dog: Major observations over two decades. *British Journal of Nutrition*, 99(4), 793–805. doi:10.1017/S0007114507871686

Lund, E. M., Armstrong, P. J., Kirk, C. A., & Klausner, J. S. (2006). Prevalence and risk factors for obesity in adult dogs from private US veterinary practices. *International Journal of Applied Research in Veterinary Medicine*, 4(2), 177–186.

Smith, G. K., Paster, E. R., Powers, M. Y., Lawler, D. F., Biery, D. N., Shofer, F. S., McKelvie, P. J., & Kealy, R. D. (2006). Lifelong diet restriction and radiographic evidence of osteoarthritis of the hip joint in dogs. *Journal of the American Veterinary Medical Association*, 229(5), 690–693. doi:10.2460/javma.229.5.690

Purina Institute は、ペットがより長く、より健康的に生きるための、科学に基づく顧客に寄り添った情報を提供することで、ペットの健康に関する議論の最前線に栄養を位置付けることを目指しています。

PURINA Institute
Advancing Science for Pet Health